

青少年赤十字は、特別な活動ではなく「**クラスで困っている友達に声をかけてみよう**」とか「**廊下で落ちているゴミを拾おう**」といった小さな思いやりとやさしさの心を大切にする活動です。皆さんの幼稚園や学校でも様々な形で青少年赤十字活動が実践されています。例えば朝のあいさつ運動や募金活動、地域住民の方々との交流などがあります。これからこのページで皆さんがふだん取り組んでいる活動を定期的に紹介していきます。参考になる取組みはぜひ取り入れて実践してみてください。

★各園・校での取組み★

上手に押せるとキュッキュッと音が鳴るハート型の「あっぱくん」の体験。
幼い頃から**いのちを大切に**する心を養います。

野田学園幼稚園でのあっぱくん体験



大人になった時にこの経験は絶対に活きます！ 園長先生の声

岩国市立周北小学校 車イス体験



車イス・高齢者疑似体験セットの貸出し

お友達に声をかけて思いやりの声が自然と生まれていました！ 担当先生の声

車イス体験。
段差や悪路で車イスに乗ったり押すことで**思いやりの気持ち**を育みます。

山口市立大殿中学校 加盟登録式



青少年赤十字加盟登録式

青少年赤十字活動を通じて自分の成長につなげたいと思いました！ 新入生の声

先輩から新入生へ
青少年赤十字加盟登録式では**JRCの精神や活動**を伝えています。
赤十字職員による講話も可能です！

防府高校1年生チームが総合優勝！



大人の方も参加した大会で総合優勝が取れて本当に嬉しいです！ 受賞者の声

12月14日(日)に周南市で「**いのちを救いたい**」の**思いを集めて**と題して**第2回赤十字救急法競技大会**が開催され、**聖光高校、華陵高校、防府高校、萩高校**の**JRCメンバー**が参加しました。

平成27年度は9月13日(日)新南陽ふれあいセンター！



★県としての取り組み★

期間中スタッフからの指示は全て掲示板で行われる集団宿泊訓練で「気づき・考え・実行する」を身につけます。リーダーシップ・トレーニング・センター終了後は学校や地域のリーダーに！
(小・中・高それぞれ開催)



小学校は5、6年生、中学校は生徒会が、高校はJRC部員が参加するよ！

フィールドワークは講義内容の実践の場



青少年赤十字国際交流会in山口



高校生メンバーが自分の学校や地域の活動を英語で説明したよ！



青少年赤十字国際交流集会は隔年で開催。アジア・大洋州からユースメンバーが日本に集まり交流します。今年度はラオス人民共和国から高校生2名が来県し、「国際理解・親善」の実践目標のもとに小・中・高校を訪問して交流をはかりました。

ご挨拶

山口県青少年赤十字幼保・小・中学校指導者協議会
会長 宇田川 明恵



湯田小学校に着任して、JRC活動を全校児童といっしょに活動する中で、「気づき・考え・実行する」理念の大切さとすばらしさを感じています。子どもたちの心の中に「みんなのために」という意識が少しでも育ってくれることを願います。

ご挨拶

山口県青少年赤十字高等学校指導者協議会
会長 檜垣 英夫



グローバル化が進展する中で、JRCの果たす役割が大いに期待されてきています。今年度は、世界スカウトジャンボリーもあり、その活動範囲が広がりますが、「気づき・考え・実行する」態度でいろいろなことにチャレンジし、山口県のJRC活動をみんなで盛り上げていきましょう。

担当者より

日本赤十字社山口県支部
永澤 貴博

青少年赤十字(以下JRC)を担当している永澤です。北海道出身で30年間続けているアイスホッケーの、国体代表選手として山口県にきました。JRCを担当して5年目です。この度、青少年赤十字新聞を初めて発行しました。第2号に向けて皆さんからの活動の報告をお待ちしています！皆で山口県のJRC活動を盛り上げましょう！



平成27年度青少年赤十字主な行事予定

- 世界スカウトジャンボリー
期日：7月30日(木)～8月6日(木)
会場：きらら浜記念公園
- リーダーシップ・トレーニング・センター
会場：十種ヶ峰青少年自然の家
 - ・小学校 7月29日(水)～31日(金) 2泊3日
 - ・中学校 8月10日(月)～12日(水) 2泊3日
 - ・高等学校 8月7日(金)～10日(月) 3泊4日



赤十字活動資金にご協力をお願いします。

国際活動、災害救護活動などの赤十字が行う人道事業は皆さまからの資金協力によって支えられています。ご協力をお願いします。

青少年赤十字についてのお問い合わせ
日本赤十字社山口県支部
TEL 083-922-0102
MAIL jrc@c-able.ne.jp

